

活動報告

【8/19(土)春日町夏祭り、盆踊り参加】

【9/10(日)“ユニバーサルマナーでつながり”参加 缶バッジ作成】★場所はリード芦屋のオープンスペースで行われました。聴覚に障害を持つ方や身体的に障害を持つ方々と共にヘルプマークに対応するおたすけバッジすなわち“あしやおたすけ部”の缶バッジの制作における話し合いの場に私も参加してきました。これまで既に2回にわたる話し合いが行われ、本日で最終日でした。缶バッジの色やデザイン、大きさなどについて皆さんと意見交換や相談をし自身の缶バッジを作成することが出来ました。このような缶

バッジの取り組みが多くなる方々に知ってもらえるよう私も積極的に啓発活動を行っていきたく思っております。



【9/15(金)山手中学校体育大会見学】

【9/17(日)芦屋市敬老会参加】

【10/1(日)打出小槌町「子どもみこし」巡行】



【10/7・8(土・日)打出地区秋祭り参加】

【10/8(日)第1回 潮声屋ビーチフェスタ&クリーン大作戦参加】★今回初めてのイベントの運営に参加させて頂きました。砂像づくりやフレスコボール、モルックなど新しいスポーツ体験が盛り沢山でした。私が担当させて頂いたのは、“親子deピラティス”でした。ピラティス担当は、芦屋スポーツアカデミー/A.C芦屋ユナイテッド講師の秋里淳子先生でフリーのスポーツインストラクターをされています。ピラティスは、体幹を鍛えて、身体を健康的に鍛えることを目的にしています。今回、私は秋里先生のピラティスを初めて体験受講させて頂きました。股関節や骨盤の歪みに対し下半身のトレーニングを行い、気持ちよく身体を動かせるようになりました。

た。受講後、砂の上の不安定な場所でも身体のバランスをとることが出来るようになり感激しました。秋里先生の指導もわかりやすく、楽しいレッスンを体験できてとても嬉しかったです。ピラティスに参加された方々は、ご自身の身体の可動域が意外と狭いことに気づかされ驚いていましたが、体験後、身体の軽さを感じていかれた様子でした。この体験を機に私もピラティス、始めていきたいです!!



今後も様々な場所で、皆様にお会いできることを楽しみにしております!

原なつ子 後援会 入会のご案内

芦屋市に対する思い、医療や教育についてのご意見やご相談など、ぜひお気軽にお聞かせください!

ご入会いただける方は、電話かFAXまたはメールでご連絡をお願いいたします。入会のご案内をさせていただきます。



連絡先

※個人情報は厳重に管理し、無断で第三者に提供することはありません。

TEL-FAX 0797-35-1639 ✉ naonai0206@gmail.com



原 なつ子 1979年生まれ 芦屋に住んで20年 看護師 / 党派 無所属 / 所属党派 あしや政風会
プロフィール スイミングインストラクター 芦屋市議会議員1期目

なつ子
だより

▶ なつ子だより第2号の発行です!!

2023年第4回定例会 9月6日にて一般質問2回目を終了いたしました。壇上に上がると前回と同様、緊張した姿を皆様にお見せしてしまいお恥ずかしい限りです。徐々にではありますが、皆様に凛とした姿をお見せできるよう日々、精進してまいります。

初めての決算特別委員会に出席し、総務常任委員として芦屋市の財政について審査を行いました。多額な資金の動向を検討する為、今後も引き続き芦屋市の財政状況が円滑に進むよう市に向けて指摘や要望を伝えていきたいと思っております。

9月や10月は秋に向けて様々なイベントが開催されました。そのような中、私自身がイベントに参加し地域の皆様と共に楽しい時間を共有させて頂いたことにとっても喜びを感じています。

今後も様々なイベントに参加したいと思っております。

イベント会場で私を見かけた際にはぜひお気軽にお声がけ下さいね!!

一般質問

自転車交通ルールについて

一般質問

特別支援学級における支援について

芦屋市議会議員 原なつ子



自転車交通ルールについて

昨年の自転車による事故発生件数については、89件であり近年とそれほど大きな差はないようです。各項目別件数は以下の通りです。これらの件数からみても自転車

- 自転車対人…………… 6件
- 自転車対車両…………… 75件
- 自転車対自転車…………… 7件
- 自転車単独…………… 1件

対車両が圧倒的に多いです。市内での事故は、軽傷だということですが一歩間違えると自転車対車両は大きな事故へと繋がり重傷者が出る危険性もあります。



自転車マナーを再確認し

安全な走行が行なわれるよう心がけていきましょう



自転車交通ルールの啓発については、季節ごとの全国交通安全期間での周知、小学校等での交通安全教室と市民に対する自転車免許教室が年1回行われ、交通指導員による街頭啓発やチラシの配布等によって行われているようですが、自転車利用率が拡大していることにより、正しいマナーを知る交通安全教室の開催回数を増やしていただけるよう要望しました。

また、引き続きヘルメット着用についても推進していきたいと考えています。

特別支援学級における支援について

・特別支援学級に所属する芦屋市の児童生徒の数

小学校84名(26クラス)介助員は…16名

本年5月1日現在

中学校39名(11クラス)介助員は…8名

インクルーシブ教育とは
障害の有無に関わらず、多様な子どもたちが一緒に学ぶこと。

介助員の資格は特に必要なく、インクルーシブ教育に前向きに取り組むことに加え、特別支援学級の担任と共に業務が行える資質を重視した方が採用されています。雇用日数は週に2日または3日で1日6時間勤務を基本としているとのことです。

支援学級に所属する児童生徒増加に伴い、介助員の人員や勤務日の増加をお願いしたいと要望致しました。

専門的な知識を持った指導者は、現在学校内には配置されていないそうです。専門指導員としては、特別支援教育センターの専門指導員や県立芦屋特別支援学校の教員、三田谷治療教育院の特別支援教育士等が巡回訪問を行ってくれています。インクルーシブ教育が行われる中でぜひとも、専門的な知識を持った指導者の導入を前向きに検討していただけるようお伝えしました。

学校内でのインクルーシブ教育において、充実した支援が行き届くように教育体制が構築されることを願っております。



なつ子の
推し



“秋”といえば読書の秋、スポーツの秋とも言いますが、今回は『食欲の秋』についてお話します!!
スーパーなどに並ぶ私の大好きな秋の果物…

それは**柿**です(^^)/



固い柿もしくは柔らかい柿の好みは分かれますが私は固い柿が大好きです。
柿を適度な大きさに切り、ヨーグルトと合わせて食べるのもおススメです。柿はビタミンAとCを多く含み、疲労回復、風邪の予防、ガン予防、老化防止に効果があります。ぜひ皆さん、柿を美味しく食べて身体の健康を維持しましょう。